固定資産見返負債戻入	183,808,365	122,542,268	45,651,560	352,002,193	90,460,940	442,463,133
受託収入	1,239,341,912	446,430,073	155,439,511	1,841,211,496	1,509,261	1,842,720,757
その他	20,301,524	10,349,985	4,771,228	35,422,737	124,069,922	159,492,659
事業損益	55,620,135	17,976,139	△ 38,628,939	34,967,335	△ 14,676,533	20,290,802
総資産	5,657,237,697	3,323,116,716	1,874,933,691	10,855,288,104	21,728,386,537	32,583,674,641
固定資産	5,643,624,938	3,323,110,036	1,874,933,691	10,841,668,665	19,902,180,833	30,743,849,498
建物	3,604,161,642	2,835,647,338	1,551,735,047	7,991,544,027	2,044,305,585	10,035,849,612
構築物	513,232,110	259,182,938	178,507,998	950,923,046	134,423,075	1,085,346,121
機械及び装置	648,770,661	183,884,159	101,986,173	934,640,993	17,858,704	952,499,697
土地	848,940,553	0	0	848,940,553	17,422,475,180	18,271,415,733
特許権	27,530,658	44,298,078	41,638,647	113,467,383	55,732,326	169,199,709
その他	989,314	97,523	1,065,826	2,152,663	227,385,963	229,538,626
流動資産	13,612,759	6,680	0	13,619,439	1,826,205,704	1,839,825,143

セグメント情報注記

1．事業の区分及び内容

⑴　研究基盤整備…第３期中期計画に掲げる大課題のうち、「画期的な農作物や家畜等の開発を支える研究基盤の整備」

⑵　生命現象解明…第３期中期計画に掲げる大課題のうち、「農業生物に飛躍的な機能向上をもたらすための生命現象の解明と利用技術の開発」

⑶　新生物産業創出…第３期中期計画に掲げる大課題のうち、「新たな生物産業の創出に向けた生物機能の利用技術の開発」

2．事業費用のうち、法人共通の項目は配賦不能費用であり、研究支援部門の経費であります。

3．事業収益のうち、法人共通の項目は配賦不能収益であり、研究支援部門の収益であります。

4．総資産のうち、法人共通の項目は各セグメントに配賦しなかった資産及び研究支援部門に係る資産であります。

5．前中期目標期間繰越積立金取崩額の各セグメント別金額は、研究基盤整備16,514,149円、生命現象解明6,136,949円、新生物産業創出15,757,309円、法人共通771,780円であります。

6．損益に計上されないセグメント情報は以下のとおりであります。

（単位：円）

	研究基盤整備	生命現象解明	新生物産業創出	計	法人共通	合　計
損益外減価償却相当額	237,059,512	164,681,889	101,946,910	503,688,311	149,002,278	652,690,589
損益外減損損失相当額	3,926,802	0	0	3,926,802	0	3,926,802
損益外利息費用相当額	14,222	0	0	14,222	0	14,222
損益外除売却差額相当額	7,067,753	1,467,700	0	8,535,453	59,555,460	68,090,913
引当外賞与見積額	6,197,394	6,341,983	3,672,570	16,211,947	914,781	17,126,728
引当外退職給付増加見積額	△ 35,919,034	△ 29,630,639	△ 34,861,878	△ 100,411,551	△ 95,766,130	△ 196,177,681